

## ■お願い

- この額縁に使用できるガラスの厚さは2~6.8mmです。
- グレイジングチャンネルは、当社指定(別売り)のものをご使用ください。

## ■部品セット(クレセント台座・クレセント受け・取付けネジ)の確認

- CX仕様の場合、窓の種類によって部品セットの組み合わせが異なりますから、部品セット表に従って確認してください。  
(例)CX仕様ランマ付テラス4枚建ての場合  
R1W13……2セット(テラスランマ部)  
R1W14……2セット(テラス部)

■部品セット表

窓の種類	サッシの種類 コード	CX仕様		
		アトモス仕様 AZRB010	R1W13	R1W14
窓	2枚建て	1セット	1セット	—
	4枚建て	2セット	2セット	—
テラス	2枚建て	1セット	—	1セット
	3枚建て	2セット	—	—
	4枚建て	2セット	—	2セット
ランマ付テラス	2枚建て	2セット	1セット	1セット
	3枚建て	4セット	—	—
	4枚建て	4セット	2セット	2セット

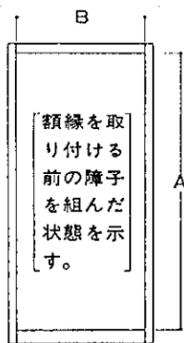
## ■額縁材の切断及び加工とガラス寸法の決め方

1. (図1)及び(表1)により、額縁及びガラスの切断寸法を算出します。
2. 縦額縁、横額縁を必要寸法に切断します。
3. 切断した縦額縁、横額縁を(図2)に従って加工します。

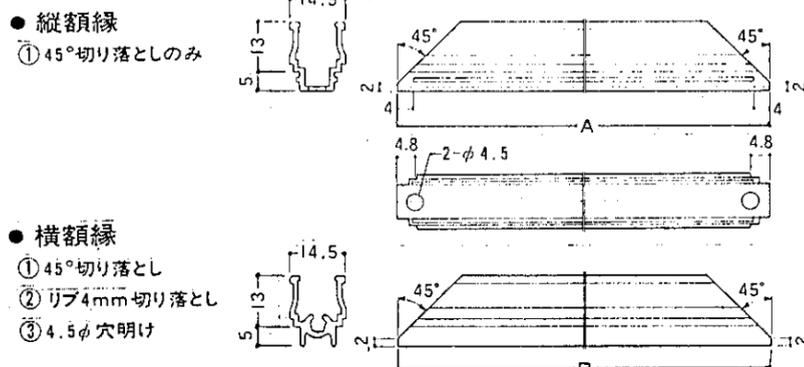
(表1) (単位mm)

	割り出し寸法
縦額縁	A + 10
横額縁	B + 10
ガラス切断寸法(H)	A - 15
ガラス切断寸法(W)	B - 15

(図1)



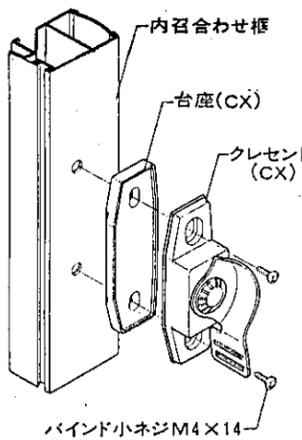
(図2)



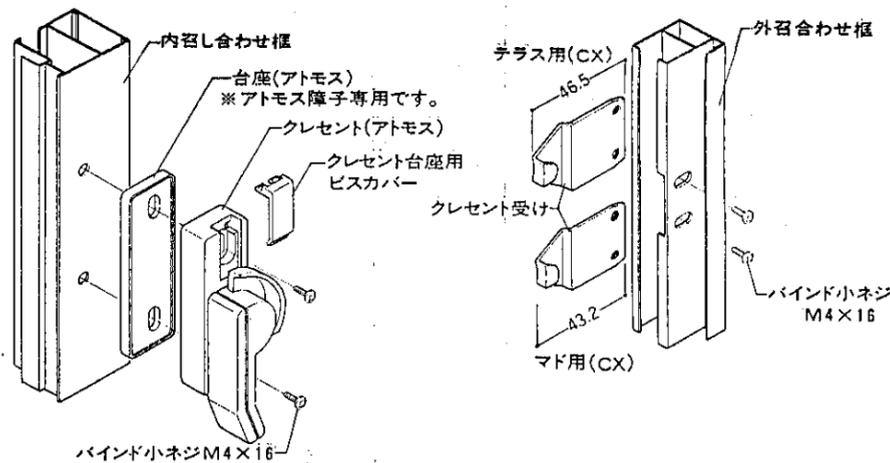
## ■組立て方法

1. サッシ枠のクレセントを取り外し、ポリ袋内に入っているクレセント台座(樹脂製・色は黒)を(図3)のように取り付けます。  
※台座は、CX仕様及びアトモス仕様の2種類ありますので、クレセントの形状に合わせてご使用ください。
  2. サッシ本体に取り付いているクレセント受けを取り外し、ポリ袋内に入っているクレセント受けと交換します。  
※CX仕様の場合、マド用とテラス用の2種類があります。(図4)  
※ランマ付テラスのランマ部は、マド用のものを使用してください。
  3. ガラスにグレイジングチャンネルを回し、額縁をタッピンネジで組み立てます。(図5)
  4. 次に雨水(豪雨時)しみ込み防止のため、(図6)のように中棧上部側の横額縁及び下棧側の横額縁の室内外両面に同梱のコーキング剤を塗布します。
  5. 一枚ガラスの場合は、額縁にサッシ框・上下棧を差し込んで固定します。(図7-a)  
中棧付きの場合は、サッシ框と中棧を固定してから額縁を上下から差し込みます。最後に、上棧・下棧を差し込み、タッピンネジで組み立てます。(図7-b)
- 注) ● 組み立てた中棧部・下棧部にはみ出たコーキングは、ふき取ってください。  
● 下棧を差し込む時は、内召合わせ框の下部気密ピースを外します。組み立てた後、再び元通りに取り付けてください。(図8)

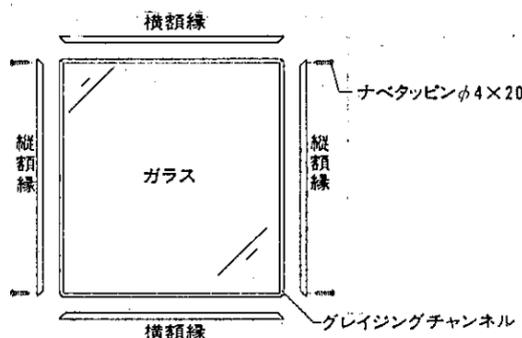
(図3)



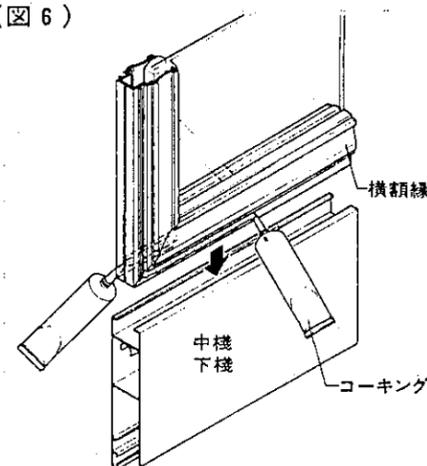
(図4)



(図5)

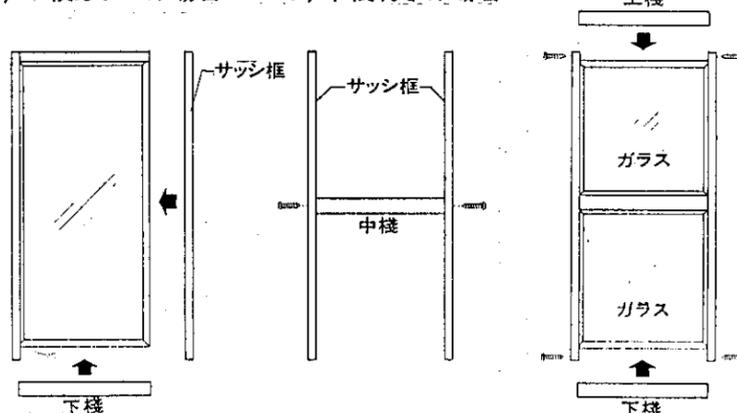


(図6)



(図7)

a) 一枚ガラスの場合 b) 中棧付きの場合



(図8)

